

岸本記子



・誰でも楽しめるスポーツ環境

一年目



スポーツを楽しむモノとして、するスポーツ・聞くスポーツ・支えるスポーツと生涯にわたりプレー(楽しむ)することのできる環境を※**総合型地域スポーツクラブ**を整備し活用し、楽しむきっかけを作り、健康に笑顔であられる美唄市を目指す

【R5年度クラブ会員10名】



<スポーツの振興に関する活動>

なぜ？スポーツなのか？
健康であることが生活するにおいて、一番大切なことです！
スポーツで健康を手に入れ、心身ともに充実した生活を送ることができます！

地域おこし協力隊

・様々なスポーツを通して



2年目



総合型地域スポーツクラブを活用。
【R6年度クラブ会員：125名】
・既存団体との連携（サッカーや陸上）
・プログラムの開発・指導
<教育委員会との連携>
・カラダづくり教室 ・宿泊研修・あそびバ教室
・コーディネーショントレーニング指導
・その他スポーツイベントの補助

<保健センターとの連携>
・歴史探検ウォーキング 延べ参加人数77名

<地域包括ケアとの連携>
・福祉スポーツ大会の補助

<美唄市スポーツ協会との連携>
・スポーツフェスティバル（体力測定会）

参加者156名



→総合型地域スポーツクラブである
美唄どんまいスポーツクラブ再始動
【R5年度クラブ会員：30名】

<教育委員会との連携>
子供たちのスポーツの場づくり
・体力づくり教室 ・宿泊研修
・コーディネーショントレーニング指導
<地域包括ケアとの連携>
・福祉スポーツ大会の補助
スポーツが身近になる活動



・健康で連帯感あるまちづくり

3年目



これから →も！ スポーツの場を作り続けます。

※ウェルビーイングの実現

※ウェルビーイング(厚生労働省)「個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念」

※総合型地域スポーツクラブ「地域の人々に年齢、興味関心、技術技能レベル等に応じた、様々なスポーツ機会等を提供する、『多目的』『多世代』『多志向』のスポーツクラブ」(「スポーツ基本計画」(平成24年3月文部科学省策定)として示されています。令和4年度から登録認証制度が始まり、令和6年度の登録数は全国で1,087クラブ。北海道内は152クラブ中登録クラブが56クラブです。それぞれの地域において、スポーツの振興やスポーツを通じた地域づくりなどに向けた多様な活動を展開し、地域スポーツの担い手としての役割や地域コミュニティの核としての役割を果たしています。